

1 第52号

日経平均株価

1万7374円79銭

▲30円37銭(前日比)

TOPIX

1378.28

▲1.93(前日比)

2016

11/14

月曜日

発行元 ココ・パートナーズ株式会社

〒542-0081 大阪市中央区南船場3-7-27 NLC心斎橋ビル6F

TEL 06-6105-1904 FAX 06-7635-7861

marketpress.jp



# クリスマス商戦はじまる

## 柱は2大テーマパークやPSVRなど

クリスマス商戦がスタートする



この数年、盛り上がりを見せている秋のハロウィン商戦を引き継ぐ形で11月からクリスマス商戦が本格的にスタートする。一年で最も盛り上がる商戦として米国はもとより、国内でも年末年始の正月商戦へ向けて重要なシーズンになる。人気商品を扱う企業や小売りセクターなど年末消費に関連する銘柄をチェックしておきたい。

米国では、サンクスギビング(感謝祭)である11月第4木曜日の翌日である金曜日がブラックフライデーと言われる。ここから名実ともにクリスマス商戦に突入、伝統的にこの時期から、スーパーや百貨店、ショッピング

グモールなどで大々的にセールを行う。ブラックフライデーは日本では定着してはいないが、近年は同様の時期からクリスマス商戦が盛り上がりを見せている。その関連の筆頭は11月の2週目からクリスマスイベントを開催しているオリエンタルランド(4661)運営の東京ディズニーランドと大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパン(USJ)の2大テーマパーク。この数年は訪日外国人観光客の増加も話題になっており、クリスマスシーズンへ向けてパーク周辺のホテルを含めて波及効果が期待される。

## 年末消費関連銘柄をチェック

一方、クリスマス商戦では国内外で人気商品の定番になっているのがTVゲーム機。今年はソニー(6758)傘下のソニー・インタラクティブエンタテインメントから「プレイステーション4」(PS4)対応の「VR」が10月13日に発売された。依然品薄ながら増産対応が進めば国内外で普及が加速化しそうだ。

日経平均日足チャート



# T&Gニーズは高値

## 第2四半期営業利益2・1倍

週明け7日、テイアンドギヴ・ニーズ(4331)が急反発、年初来高値を更新した。今17年3月期の第2四半期累計の連結決算で売上高が288億5200万円(前年同期比0・5%増)、営業利益で5億7400万円(同2・1倍)と大幅な増益を達成したことが材料視された。コスト削減などが利益を押し上げてきているようだ。同期は売上高600億円(前期比0・8%増)、営業利益17億円(同10・0%増)と従来見通しを変えていない。

T & Gニーズの日足チャート



# NフィールドS安

7日、N・フィールド(6077)がストップ安。16年12月期の単独業績予想を下方修正したことで失望売りが膨らんだ。従来予想の営業利益7億6600万円を4億5900万円(前期比10・8%減)へ一転2ケタ減益を予想。訪問看護ステーション開設と看護師育成の遅れ、稼働率低下で収益性が悪化する。第3四半期累計の営業利益は3億2600万円(前年同期比35・0%増)と順調だった。7日、イグニス(3689)がストップ高。VR領域への進出を目的として、子会社「パルス」を設立することを発表した。16年9月期の連結業績予想を最終利益9億円を10億5000万円上方修正したことも追い風。

# ライオン上方修正で増配

7日、ライオン(4912)が急伸、約4カ月ぶりに年初来高値を更新した。16年12月期の連結業績予想を上方修正したことが買い手がかかりになった。従来予想の売上高3850億円を3900億円(前期比3・0%増)、営業利益210億円を235億円(同43・5%増)へ。一般消費財事業で高収益商品が伸びた。業績上ぶれに伴い、期末配当を6円から8円に引き上げ、年間配当を13円(前期10円)に引き上げる。

# 日本製鋼は急反落

8日、日本製鋼所(5631)が急反落。17年3月期第2四半期累計の連結決算で、経常利益73億6800万円(前年同期比38・5%増)と大幅増益になった。ただ、直近3カ月間の7・9月期の経常利益は37億3200万円(前年同期比15・7%減)となっており、第3四半期以降の減速が警戒された。

# ニチアス9日ぶり高値

## 今3月期利益上ぶれ増配へ

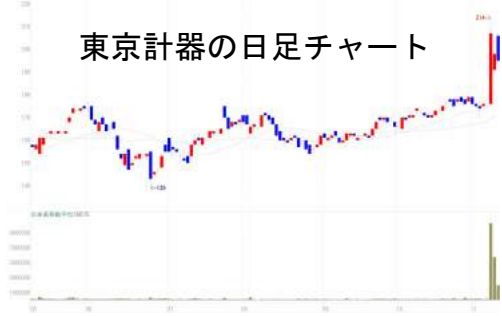
8日、ニチアス(5393)が連続9日ぶりに年初来高値を更新した。今3月期の連結業績を修正、利益予想を好引き上げたことを好感した買いを集めた。営業利益155億

# タランザク希薄化懸念

8日、タランザクシオン(7818)は大幅続落。公募増資による120万株の新株発行、筆頭株主の石川論社長による80万株の売り出し、上限30万株とするオーバードロップメントによる追加売り出しを実施すると発表したことを受け、株式価値の希薄化と需給悪化を懸念した売りが先行した。新株発行による希薄化率は最大で約11・6%におよぶ。



東京計器の日足チャート



柄が人気を集めた。米大統領選で日米安  
全保障条約の見直し  
に言及しているトラ  
ンプ氏優位が伝えら  
れたことで思惑買い  
が向かった。駐留米  
軍の費用全額を日本  
が負担するのは現実

# 防衛関連が人気

## トランプ氏勝利なら防衛費積み増しも

9日、東京計器(7721)、石川製作所(6208)、豊和工(6203)が値上がり上位に買われるなど、防衛関連銘柄が人気を集めた。米大統領選で日米安

的ではないものの、防衛費が積み増されるとの見方が広がったようだ。

### VIIX先物値を飛ばす

9日、国際のE T F V I X短期先物指数(1552)が値を飛ばした。米大統領選でトランプ氏優位が伝えられたことと米国の恐怖指数と連動するE T Fに買いが集中した。この日の東京市場は、個別では業績を無視して値崩れする銘柄が多いことから、暴落時に上昇するV I X短期先物指数に値

## トヨタ朝高のあと反落

9日、トヨタ自動車(7203)は朝高のあと反落。17年3月期通期の連結税引前利益予想を1兆7800億円から1兆9000億円(前期比36.3%減)に上方修正、併せて400万株の自社株買いと7500万株

の自社株消却を発表したことで朝方は買いが先行した。ただ、その後は為替にらみの展開となり、米大統領選でドナルド・トランプ氏優位が伝わり、1ドル110円台まで円高が進んだことで、下げ幅を広げた。

### ウイルG分割と上ぶれ

9日、ウイルグループ(6089)が急伸、一時ストップ高まで買われた。11月30日を基準日として1株を2株へ株式分割を行うと発表した。併せて発表された17年3月期第2四半期累計の連結決算は、従来予想の営業利益4億7000万円に対して5億9100万円(前年同期比3.8%減)で着地するなど、計画を超過したことも好感された。



いま世界で楽しまれているソフトは  
〈トーセ〉かもしれない。



Alaska  
21:20



Kyoto  
15:20



New York  
01:20



Cairo  
08:20

トーセは、エンタテインメントコンテンツを開発する  
**日本最大級の企画提案型、受託開発企業です。**

地球のココロおどらせよう。  
**株式会社トーセ**

京都本社 / 〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル <http://www.tose.co.jp/>

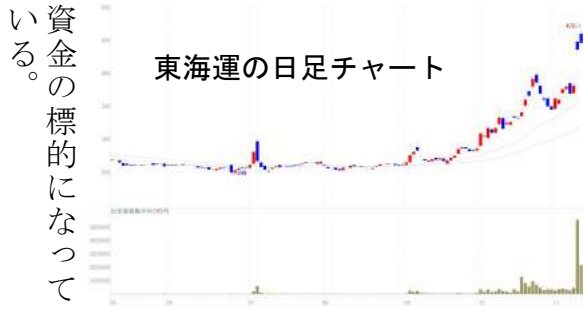
東証一部上場 4728

# ロシア関連値飛ばす

## 米大統領トランプ氏で日ロ関係進展期待

10日、川上塗料(4616)がスト  
ップ高、東海運(9  
380)、スペインク  
リートコーポレーシ  
ョン(5277)、  
細谷火工(427  
4)も一時ストップ  
高に買われるなど、  
ロシア関連銘柄の一  
角が値を飛ばした。  
ロシアとの関係を  
重視しているとされ  
るトランプ氏が米大  
統領になったことで、  
日ロ関係が進展する  
との期待から買い気  
が再燃した。  
いずれも小型の値  
の軽い銘柄で、短期  
資金の標的になって  
いる。

東海運の日足チャート



# コプラ大幅安で連日安値

## 今9月期66%営業減益見込む

10日、  
コプラ  
(366  
8)が大幅  
下落、連日  
で年初来安  
値を更新し  
た。17年  
9月期の連  
結業績は、  
売上高55  
0億円(前  
期比35・  
1%減)、  
営業利益1  
10億円

# 竹内製作は18%超上昇

10日、竹内製作所(6432)が急反  
発、上昇率は18%を  
超えた。前日に1ド  
ル101円高まで  
進んだ円高が一転、  
この日は105円台  
と円安に振れたこと  
から、買戻しが優勢  
になった。ミニショ  
ベルなど建設機械メ  
ーカーで、海外売上  
高が96%以上を占め、  
第3四半期以降の為  
替前提レートを一ド  
ル1100円、1ユ  
ーロ1113円とし  
ていることから利益  
上ぶれが期待された。

# 立花エレの2Q決算

# 下期からの回復に意欲

立花エレテック(8159)が11月7日  
の15時40分に今17  
年3月期の第2四半期  
累計(4~9月)の連  
結決算を発表、売上高は76  
0億3200万円(前年同期  
比4・3%減)、営業利益は  
22億5000万円(同13・  
1%減)、純利益は15億41  
000万円(同0・9%増)  
と従来見通しを据え置いてい  
るが、期末配当は13円から  
15円(前年同期14円)へ引  
き上げ、第2四半期末の13  
円(同14円)と合わせて年  
間配当を28円へ引き上げて  
いる。

減収減益を余儀なくされたものの、大阪取引所での会見の席上、渡邊武雄社長は「キヤリア人材確保などの先行投資費用増と海外子会社での円高が影響した。前期の上期は過去最高の利益を計上しており、取り巻く現状の環境を考慮すれば健闘している」と思



大阪取引所で会見する渡邊武雄社長

# 今3月期末は15円に増配

10日、ワコム(6727)が大幅続落、連日で年初来安値を更新した。17年3月

# ワコム自社株買い中止

期の連結業績予想を下方修正、併せて自社株買いを中止すると発表した。  
通期について従来予想の営業損益24億円の黒字を5億円の赤字(前期36億6400万円の黒字)へ。競争激化と一部の製品ラインに開発の遅れ、スマートフォン向け製品の需要減少により、収益が急激に悪化する。自社株買いは上限500万株、取得総額20億円を予定していたが、9日付で中止を決めた。同日までに取得した株式数は215万6500株。

# リンコー一時S高

10日、リンコーポレーション(9355)が急反発、一時ストップ高まで買われた。17年3月期第2四半期累計の連結決算が計画を上回り、通期の利益予想を上方修正したことが買い手がかりになった。



# ヘルス&ビューティー強化

## 業績拡大へ向け布石着々

### 都市型や調剤併設店舗の出店拡大

どに取り組んでおり、業績拡大へ向けた取り組みは着々と進んでいる。

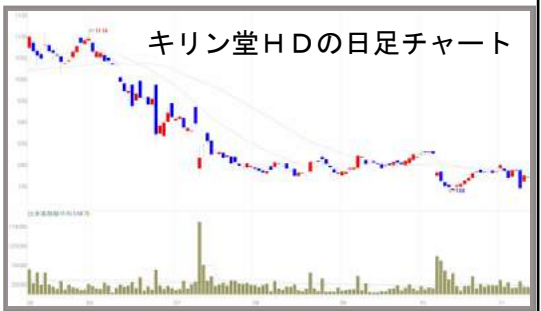
キリン堂HD (3194)

キリン堂ホールディングス(3194)は14年8月18日にキリン堂の純粋持株会社として発足。その後、企業価値向上へ向けた様々な取り組みを行っており、既存店活性化と新規出店で更なる飛躍が期待されよう。

今17年2月期は天候不順などの影響により相対的に粗利率の高い春・夏の季節商材の販売が伸び悩んだことや、薬価・調剤報酬改定の影響、中国越境ECを取り巻く外部環境、新規出店による人件費などのコスト増による影響を踏まえ、業績修正を発表。通期連結売上高で1158億円(前期比2.6%増)、営業利益で9億3000万円(同45.3%減)と増収ながら減益を見込んでいる。一方、都市型店舗の出

商品面ではヘルス&ビューティーの販売力や開発力の強化を図るとともに、出店戦略については関西地区における郊外型店舗のドミナント展開を進めるとともに、都市型店舗の出店にも注力する方針。調剤店舗については、かかりつけ薬剤師の育成や在宅対応店舗の増加などにより調剤技術料の加算獲得を図る。これらに加えて、中国越境ECについては、天猫国際以外への販売チャンネル拡大やオペレーションコストの見直しなどを進めている。

店や調剤併設のドラッグストア店舗の拡大な



## 特選銘柄

太平洋セメントの日足チャート



## 太平洋セメント一段高

### トランプ関連として人気化

期大統領が掲げるインフラ整備による

らに西海岸一帯で生  
コンクリート製  
造・販売しているこ  
とから、トランプ次  
期大統領が掲げるイ  
ンフラ整備による

### 今週の動意銘柄

11日、**芦森工業**(3526)が大幅  
下落。17年3月期の  
連結業績予想を下方  
修正したことが嫌気  
された。売上高52  
0億円を500億円  
(前期比2.7%減)、  
経常利益20億円を  
6億円(同64.7%

## 芦森工業は一転65%減益

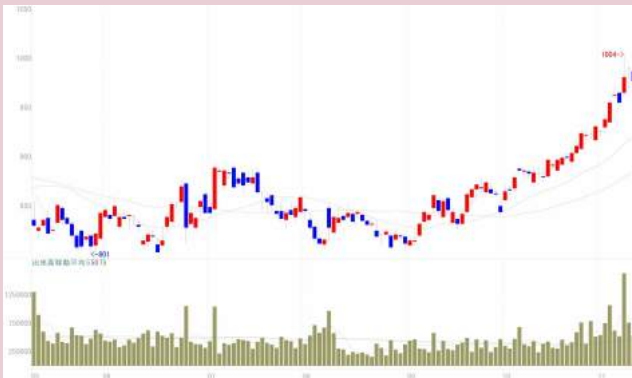
減)へ。受注車種減  
産の影響や大口径ホ  
ース受注時期の遅れ  
で売り上げが計画を  
下回り、海外子会社  
を中心とした為替差  
損の計上と繰延税金  
資産の取り崩しが痛  
手となり、一転大幅  
減益になる。

景気浮揚の恩恵をス  
トレートに享受する  
期待が高まっている。  
**日東電工11%上昇**  
11日、**日東電工**  
(6988)がマド  
を空けて急伸、上昇  
率は11%に迫った。  
米ブリュクスル・マイ  
ヤーズから1億ドル  
の新しい治療法とな  
るs i R N Aを用い  
た治療薬の開発、製  
造と販売に関する独  
占的ライセンスなど  
について独占ライセ

「ND-L02」を含む全  
0201」を対象とする独  
世界的な権利で、マイ  
ヤーズから1億ドル  
の契約一時金のほか、  
今後の臨床試験と承  
認申請に応じた一時  
金、ロイヤルティ  
と販売達成一時金、  
オペレーション行使時  
マイルストーンなどを  
受け取る。

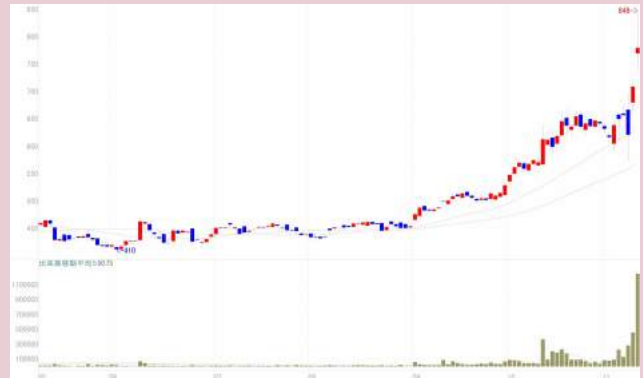
# チャートから読む 騰落銘柄

## エディオン (2730)



8月31日の安値805円を底に上昇基調、9日の全般暴落時も一時は1004円の年初来高値を更新した。11月8日には今3月期予想を上方修正しており、業績も好調、貸借倍率0.29倍で需給不安もない。

## ヤマシンフィルタ (6240)



今3月期大幅上方修正で買い気再燃。25日移動平均を下値支持ラインに切り返し年初来高値を更新した。5日移動平均線と日足一目均衡表転換線が再び上向き月足陽転を待って一段高へ。

## 花王 (4452)



全般の地合い悪もあり2015年9月以来の5000円割れとなった。次は2014年11月に付けた4307.5円あたりまでフシがない。中国などアジアでの競争激化から成長鈍化への懸念もある。

## ジャムコ (7408)



戻り試すも今3月期大幅下方修正受け急落。週足陽転ならず日足も再び陰転した。大勢下降トレンドのなか、急降下する5日移動平均線と日足一目均衡表転換線に上値を抑えられ下値模索続く。

今週の

# 活躍期待銘柄



## 日立造船 (7004)

### 大口工事進捗で業績改善

日立造船(7004)の株価は11月4日の安値509円を底に出直りに転じてきた。11月4日に発表した今年17年3月期の第2四半期累計(4〜9月)決算では営業損益で2億4200万円の赤字(前年同期4億4700万円の赤字)と前年同期から赤字幅は縮小、第2四半期(7〜9月)のみでは営業黒字を達成しており、通期予想の営業利益160億円(前期比5・9%増)達成へ向けて順調に推移している。環境・プラント部門やインフラ部門で大口工事が進捗、機械部門とインフラ部門の赤字幅も縮小している。

連結子会社で自動車向けプレス機械を手掛けるエイチアンドエフ(6163)の完全子会社化を発表、CAD・CAMによる徹底した製造作業の標準化をグループ全体に普及させることで業績拡大を目指す。(と)

### H&F子会社化効果も期待



## NICオートテック (5742)

### 今期最高益で上ぶれ濃厚

エヌアイシ・オートテック(5742)がマド空け急伸後も強い動き。1月につけた年初来高値969円抜けから一段高に進みそうだ。FA装置やロボット関連機器などに使われる主力製品「アルファフレームシステム」の大口受注を確保。今年17年3月期第2四半期累計の連結営業利益は計画を大きく上回り、3億6600万円(前年同期比53・4%増)で着地した。通期は5億7700万円(前期比2・5%増)と従来予想を据え置いたが、2Qの進捗率は63・4%に達し上ぶれが濃厚、前期に続いて大幅に最高利益を更新するだろう。

さらに、アルファフレームシステムの自動車部品メーカー、有機ELやLCDなどFDPメーカーから引き合いが増え、来期以降も躍進が続く見込み。現予想でPERは13倍台と割安。(先)

### アルファフレームシステムで躍進



# 高野恭壽の株式情報 **これでどや!!**

## トランプノミクスを買う

### 株式市場新聞の名物コーナーが復活!



高野恭壽(たかのやすひさ)氏 1949年生まれ、大阪府出身。株式市場新聞大阪支社長、株式新聞社大阪本社代表を経て株式評論家として独立。講演会のほか、ラジオ大阪「タカさんの新鮮・株情報」をはじめTV、ラジオに多数出演。「株式投資30カ条」など著書も執筆。

大統領選後の米国株式が結果として反落で終わらず、逆に急騰して終えたことを受けて10日の日経平均は前日の急落をすべ

もこの程度予想していたのでもその読みが米国の株式を織り込み始めたというべきで

大統領選後の米国株式が結果として反落で終わらず、逆に急騰して終えたことを受けて10日の日経平均は前日の急落をすべ

## 減税と財政出動で景気拡大

米国の景気を本格浮上させることとは日本にとってもプラスになると思われますので、レーガノミクスを見習ったトランプノミクスは歓迎されるのではないで

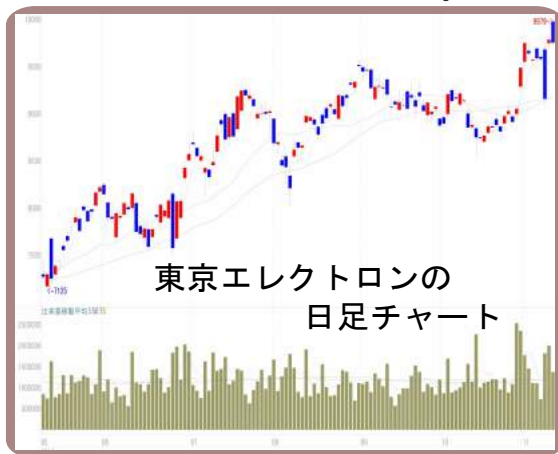
先走っている人種差別や女性蔑視、宗教差別などはあくまでもパフォーマンスであり、実際に、そのようなことはしないでしょう。ただ、税金を払わない、犯罪の温床としての不法移民に

めめることを考えることを第一に考えるということ。メキシコとの国境に壁をつくることは本気で考えています。膨大な資金が必要な事業になり、メキシコと共同で資金を拠出して建設しようとする本気で考えています。また、空港の整備など公共事業

彼は軍人でもなければ弁護士でもない。実業家です。つまり、経済の活性化を積極的に進

いた幼児活動研究会(215)も穴株として注目。

日経平均が彼によって押し上げられるという予想外の展開になりました。本日の狙いは東京エレクトロン(8035)です。本日決算発表のヒューマンホールディングス(2415)。反



高野恭壽公式ホームページ  
高野恭壽の株式市情報  
http://www.kabu-takano.com/  
毎日情報を配信中!



# 星野三太郎の株街往来

～備えあれば憂いなし～

週末に紙面の仕上げを行っていている最中に筆者のノートパソコンの調子が突然悪くなり、充電も出来なくなってしまう。サイトのデータなども入っているので慌ててUSBメモリのバックアップを取る羽目に。

故障に備えて予備のパソコンも用意しているが、それを起動してみると動作が不安定で、八方塞がりの状態。今回のトラブルで改めて思うことは「備えあれば憂いなし」ということ。ひと昔前ならアドレス帳やメモや資料などは紙を使っていたが、名刺管理アプリで簡単にデータ化できるので、現在では身の回りの全てがデジタル化されている。紙は燃えない限り消えることはないが、1台のパソコンにデータとして入れてしまうと、それが起動しなくなると全てを失うことになってしまう。

話は変わるが、数年前に知人の家族が病気になるたときにスマホのロックが解除できなくて苦労した話を思い出した。携帯電話会社に解除を頼んでも、所有者の申し出がないと家族といえども解除にに応じてくれないそうだ。筆者のスマホは指紋認証だが、緊急時のロック解除方法を家族にメモ渡した。今回の故障が教訓になった。



## New product

### 世界初の子供向け製品

ナカバヤシ

安心・安全な3Dプリントペンを発売



3Doodler Start

ナカバヤシ(7987)は、全世界13万台以上の販売を記録した世界初の3Dプリントペンの子供向け製品「3Doodler Start (スリドゥーダー スタート)」(製造元は米国Wobble Works社)を新発売した。

「3Doodler Start」は、パソコンやソフトを使わず、空中に文字や絵を描くような感覚で、思いのままに立体アートを製作できる子供向けの3Dペン。小さな子供(対象年齢は8歳以上)でも安全・安心に製作を楽しむために、ペン本体や使用素材・オプションツールなどを刷新。初心者向け「プロジェクトブック」も付属している。

## おせち料理の注文受付

グルメ杵屋

シーフードマイスター厳選の食材

3段重(3〜4人前)



グルメ杵屋(9850)は毎年好評を得ている「グルメ杵屋のおせち料理、2017年の注文受付を開始した。今回の特色は、グルメ杵屋の大阪木津市場のシーフ

ドマイスターである太田雅士氏が厳選に厳選を重ねた食材を取り入れたおせち料理となっている。

前) 1万5000円。

おせち料理にふさわしい縁起の良い食材、海の幸、山の幸を盛り込み、華やかで美しいおせち料理に仕上げている。年越しそばとして「そじ坊半生そば」と、年明けうどんとして「杵屋半生うどん」がセットになっており、半生うどんは三重県産小麦「あやひかり」100%を使用した自慢の商品となっている。

価格は3段重(3〜4人前) 2万1000円2段重(2人前) 1万5000円。

企業レター

